

学術講演会・研究発表会・公開講座

弘前大学資料館企画展示について

弘前大学資料館では第12回企画展として「弘前大学の考古学-弘大考古のあゆみとその成果-」10月30日まで開催いたします。

弘前大学の考古学研究の歴史は昭和33（1958）年からもうすぐ60年の節目を迎えます。これを機に、弘前大学の考古学が地域に果たしてきた役割を研究者内外に伝えていくため、旧制弘前高等学校時代からの関連貴重資料をふくめた企画展を開催いたします。これまでの弘前大学の考古学研究を振り返りつつ、研究者だけではなく、一般の方やこれからを担う世代にも、弘前大学における考古学研究を知って頂く機会としたいと考えております

みなさまのご来館をお待ちしております。

○弘前大学資料館第12回企画展

「弘前大学の考古学-弘大考古のあゆみとその成果-」

会 期：平成28年8月1日（月）～平成28年10月30日（日）

（日・祝・休日は休館）

※10月16日（日）、10月23日（日）は特別開館いたします

時 間：10：00～16：00

場 所：弘前大学資料館

本件問い合わせ先

・弘前大学資料館

電話：0172-39-3432 E-mail：jm3432@hirosaki-u.ac.jp

・弘前大学人文社会科学部文化財論 関根達人

電話0172-39-3221 E-mail：sekine@hirosaki-u.ac.jp



みんなで知ろう！がんフェスティバル開催のお知らせ

弘前大学医学部附属病院主催で、がん患者・家族、企業、医療・福祉・行政、一般市民等を対象に、みんなで知ろう！がんフェスティバルを開催します。

がんと共にいきいきと暮らすために、地域で活動している関係機関が集まり、それぞれの立場から「がん」という病気について正しい知識を市民の皆様にはわかりやすく提供いたします。

1. 日時 平成28年8月28日(日)
講演 13:00~16:35
展示ブース 12:00~17:00
2. 場所 土手町コミュニティパーク多目的ホール
(青森県弘前市大字土手町31番地)
TEL: 0172-31-5755
3. 対象 がん患者・家族, 企業, 医療・福祉・行政,
一般市民など幅広くどなたでも
4. 人数 100人
5. 入場料 無料
6. 事前申込 不要
7. 問い合わせ先 弘前大学医学部附属病院 腫瘍センター
がん相談支援センター
TEL: 0172-39-5174 (直通)



「弘前大学COIヘルシーエイジングイノベーションフォーラム2016」開催のお知らせ

弘前大学COI研究推進機構は、9/23(金)に“弘前大学COIヘルシーエイジングイノベーションフォーラム”を開催いたします。本拠点がめざす「健やかに老いる社会」の実現に向けて、国民の健康寿命延伸とQOL(生活の質)・GNH(幸福度)向上をめざし、世界最大級の超多項目健康ビッグデータを活用した最先端研究成果等を紹介し、これらを活用した新たな産業創出・社会実装のあり方などを第一線の産学官関係者が結集して熱く議論します。
お申込みお待ちしております。(参加無料)

弘前大学COI
ヘルシーエイジングイノベーションフォーラム
健康「ビッグデータ」研究最前線
-超多項目「ビッグデータ」解析で「健康・認知症」の未来を予測する!-

- 日時: 2016年9月23日(金) 13:00~17:00(交流会~19:00)
場所: 一橋講堂・大ホール(東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター)
定員: 500名
参加費: 無料
申込: 以下項目①~⑧をご記入の上、メールをお送りください。
または申込書(チラシPDFにリンクしてください)をFAXしてください。
※【9月20日(火)まで】希望者多数の場合、先着順とさせていただきます。

- ① 会社名・団体名
 - ② E-mail
 - ③ TEL
 - ④ FAX
 - ⑤ 部署名
 - ⑥ 役職名
 - ⑦ 参加者氏名(フリガナ)
 - ⑧ 交流会(参加・不参加)
- ※交流会費は3,000円程度を予定。

送信先: 弘前大学COI研究推進機構 宛
メール: coi_info@hirosaki-u.ac.jp
FAX: 0172-39-5205



「CTF for ビギナーズ 2016 弘前」募集を開始

CTF for ビギナーズは、コンピュータセキュリティ技術を競う競技であるCTF (Capture The Flag) の初心者を対象とした勉強会です。本勉強会では、CTFに必要な知識を学ぶ専門講義と実際に問題に挑戦してCTFを体験できる演習を行います。このたび「弘前」で9月10日(土)にCTF for ビギナーズのワークショップを開催いたします。参加費は無料ですのでどなたでも御参加いただけます。ぜひ多くの方の御参加をお待ちしています。

開催概要

- 日 程 : 2016年9月10日 (土) 12時30分～18時15分(受付開始12:00)
会 場 : 弘前大学 文京町キャンパス 理工学部1号館5階 10番講義室
青森県弘前市文京町3
http://www.hirosaki-u.ac.jp/wp_access/campus_bunkyocho.html
主 催 : SECCON実行委員会/日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)
運 営 : CTF for ビギナーズ運営メンバー
対 象 : CTFに興味があり、これからCTFへの参加を考えている人 (年齢・男女不問)
参加費 : 無料
定 員 : 80名(先着順)

スケジュール (予定) :

- 12:00 受付開始
12:30 開演, オリエンテーション
12:45～13:45 Web講義 (60分)
13:55～14:55 フォレンジック講義 (60分)
15:05～16:05 リバースエンジニアリング講義 (60分)
16:05～16:15 CTFオリエンテーション (10分)
16:15～18:15 CTF演習と答え合わせ (90分+30分)
18:15 終了

持ってくる物 :

- ・以下のスペックを満たすノートPC (必須)
- ・無線LANに接続できること
- ・HDD空き容量: 20GB以上
- ・メモリ: 4GB以上
- ・OS: VirtualBoxの最新版が動作すること

※主催者側からインターネット回線の提供はありません。会場で外部へインターネット接続をした場合は、USBテザリングなど、ご自身のPCでネット接続ができる環境をお持ち込みいただけますようお願い致します。

※当日は、VirtualBox上で動作する環境を事前にこちらから配布し、それをPCに導入して講習を行う形式を予定しています。予めVirtualBoxをインストールしていただけますよう、お願い致します。

参加申込みはこちらから。

<http://2016.seccon.jp/>

OR https://frm.f2ff.jp/form/seccon2016-ctf-for-beginners_hirosaki/

問い合わせ先:

長瀬 智行
〒036-8561 青森県 弘前 市文京町 3
弘前大学理 工学部電子情報工学科
電話番号0172-39-3632, FAX番号 0172-39-3632
E-Mail: nagase@hirosaki-u.ac.jp

平成28年度第4回弘前大学起業家塾の開催のお知らせ

このたび、弘前大学研究・イノベーション推進機構では、レンタルラボ等のインフラを活用し、学生や研究者を対象に、実際の起業家等による講演及びワークショップを中心とした起業家育成プログラムを実施し、起業への意識醸成を図り、起業（VB）の促進、研究シーズ等を活用した起業家の育成及びイノベーションの創出を目指す弘前大学起業家塾（全6回予定）を下記の内容にて開催します。

皆様のご参加をお待ちしております。

開催期間：平成28年10月13日（木）

開催時間：18:00～20:00

会場：弘前大学総合教育棟2階 大会議室

参加費：無料

ワークショップ：「マーケティングの本質を実感するワークショップ」
四元マーケティングデザイン研究室
代表
四元 正弘 氏

弘前大学研究・イノベーション推進機構HP

<https://www.innovation.hirosaki-u.ac.jp/kigyoukajyuku>

※参加を希望される方は、所属・役職・氏名を記入の上、下記メールアドレスへご連絡ください。

問い合わせ先：弘前大学研究推進部研究推進課 担当：山本
TEL：0172-39-3912
FAX：0172-39-3919
E-mail：sangaku@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学 研究・イノベーション推進機構
4回 弘前大学 起業家塾
2016年 10月13日 木 18:00-20:00
会場 弘前大学総合教育棟2階 大会議室
https://www.innovation.hirosaki-u.ac.jp/kigyoukajyuku
「マーケティングの本質を実感するワークショップ」
＜講師＞
四元マーケティングデザイン研究室 代表 四元 正弘 氏
＜講師プロフィール＞
1984年東京大学工学部卒業。サントリー（株）を経て、1987年に電通に転職。電通総研・研究主幹としてメディアビジネス分析や消費者心理分析、コンサルティング業務に従事。2013年に電通を退職し、個人事務所を設立。
また同年10月から21あおもり産業総合支援センターにてプロテクトリカンのマーケティング・サポートに従事。
専門領域は、消費者心理・動向分析、地域ブランド、「デジタルデバイス」など著書多数。
国立大学法人弘前大学研究・イノベーション推進機構
研究推進部 研究推進課 産学連携推進グループ 担当：山本 0172-39-3912 sangaku@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学オープンキャンパス 大学院保健学研究科 地域保健医療教育研究センター
特別企画・市民公開講座「医療から介護への境目のない連携をめざして」のお知らせ（再掲）

1. 日時：2016年8月8日（月） 10:00～11:30
2. 会場：弘前大学大学院保健学研究科 6階 第63講義室
3. 対象：なし（どなたでもご参加いただけます）
4. 内容：
「身近な問題：地域医療保険介護のしくみについて」
丹藤 雄介 先生
弘前大学大学院保健学研究科 生体検査科学領域 地域保健医療教育研究センター長

「地域医療及び介護を支える専門職」

北嶋 結 先生

弘前大学大学院保健学研究科 看護学領域
地域保健医療教育研究センター

司会：木立 るり子 先生

弘前大学大学院保健学研究科 看護学領域
地域保健医療教育研究センター

問い合わせ先：弘前大学大学院保健学研究科 看護学領域
地域保健医療教育研究センター 佐藤真由美
TEL・FAX：0172-39-5953
E-mail：sato-ma@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学オープンキャンパス
弘前大学大学院保健学研究科地域保健医療教育研究センター
特別企画・市民公開講座

事前参加
申し込み
不要
参加費無料

医療から介護への
境目のない連携をめざして

日時：平成28年8月8日(月) 10:00～11:30
会場：弘前大学大学院保健学研究科 6階 第63講義室

総合司会 弘前大学大学院保健学研究科 看護学領域
地域保健医療教育研究センター
木立 るり子 先生

講演 1
身近な問題：地域医療保険介護のしくみについて
弘前大学大学院保健学研究科 生体検査科学領域
地域保健医療教育研究センター長
丹藤 雄介 先生

講演 2
地域医療及び介護を支える専門職
弘前大学大学院保健学研究科 看護学領域
地域保健医療教育研究センター
北嶋 結 先生

お問い合わせ 弘前大学大学院保健学研究科 佐藤真由美
(地域保健医療教育研究センター)

連絡先TEL/FAX 0172-39-5953
E-mail sato-ma@hirosaki-u.ac.jp

2016年度「化学への招待」弘前大学一日体験化学教室開催のお知らせ（再掲）

1. 日 時：2016年8月9日（火）10:00～16:30

2. 場 所：弘前大学理工学部・教育学部

3. 対 象：高校生（中学生・一般も可） 定員60名

4. 内 容：

午前 講演「太陽光エネルギーと水から水素をつくる」
(理工学研究科) 阿部敏之

午後 実験

A) 「果物のおいを作る」「ルミノールを用いた発光反応」
(理工学研究科) 川上 淳

B) 「色で測る!! -ドリンク剤中の鉄の定量-」
(理工学研究科) 糠塚 いそし・北川 文彦・野田 香織

C) 「オリジナルセッケンを作ろう！」
「魅せる!?カメレオンエマルジョン」
(理工学研究科) 鷺坂 将伸

D) 「液体の表面張力を測ってみよう」
(教育学部) 安川 あけみ

E) 「めざせ!! 元素マスター ～電解法による金属精錬と3D周期表～」
(理工学研究科) 太田 俊

F) 「分子軌道法—電子はどこにいる？」
(理工学研究科) 山崎 祥平

G) 「酸素を吸う金属錯体の攻撃」
(理工学研究科) 宮本 量

H) 「色付きガラスをつくってみよう」
(理工学研究科) 増野 敦信

5. 主 催：日本化学会東北支部，弘前大学大学院理工学研究科

6. 後 援：弘前市教育委員会，青森県教育委員会，東北ポリマー懇話会，弘化会

(東北支部第253回)

2016年度「化学への招待」
弘前大学一日体験化学教室

主 催 日本化学会東北支部 弘前大学大学院理工学研究科
後 援 弘前市教育委員会 青森県教育委員会
東北ポリマー懇話会 弘化会

会 期 8月9日(火) 10:00～16:30
会 場 弘前大学理工学部・教育学部
(交通) JR「弘前」駅南口(大黒町)徒歩1分(CA「小栗山」または「学園町」)
行に乗りして「弘前大学前」下車

参加申込締切 7月8日(金)
(弘前大学前日18時迄)

午前中は講演 午後は4～5時分かれて化学実験を体験

1. 講 演 「太陽光エネルギーと水から水素をつくる」 (理工学研究科) 阿部敏之

2. 実 験

A) 「果物のおいを作る」・「ルミノールを用いた発光反応」 (理工学研究科) 川上 淳
B) 「色で測る!! -ドリンク剤中の鉄の定量-」 (理工学研究科) 糠塚 いそし・北川 文彦・野田 香織

C) 「オリジナルセッケンを作ろう！」 (理工学研究科) 鷺坂 将伸
D) 「魅せる!?カメレオンエマルジョン」 (理工学研究科) 安川 あけみ

E) 「めざせ!! 元素マスター ～電解法による金属精錬と3D周期表～」 (理工学研究科) 太田 俊

F) 「分子軌道法—電子はどこにいる？」 (理工学研究科) 山崎 祥平

G) 「酸素を吸う金属錯体の攻撃」 (理工学研究科) 宮本 量

H) 「色付きガラスをつくってみよう」 (理工学研究科) 増野 敦信

■対 象 高校生(中学生・一般も可) 定員 60名

■参加費 無 料

■参加申込方法 1) 人数の都合に「化学への招待」と表記し、2) 氏名(ふりがな)、3) 住所、4) 学校名と学年、5) 希望の実験(A～H)の記号で第5希望までを明記して7/8日(金)までに申し込み下さい。FAXやE-mailでの申込み受け付けます。

■申込先・問合せ 〒036-8501 弘前市文京町1 弘前大学大学院理工学研究科
関係資料 TEL:0172-39-5956 FAX:0172-39-5941 E-mail: mshkz@hirosaki-u.ac.jp

問い合わせ先：

弘前大学大学院理工学研究科 岡崎 雅明

TEL：0172-39-3565 FAX：0172-39-3541

E-mail：mokazaki@hirosaki-u.ac.jp

学 内 掲 示 板

事務局庁舎改修に伴う学長直言箱の撤去について

事務局庁舎改修のため、庁舎1階に設置しておりました学長直言箱を当分の間撤去させていただきます。撤去期間中、ご迷惑をおかけいたしますが、事務局庁舎以外に設置しております学長直言箱をご利用いただきますようよろしくお願いいたします。

問い合わせ先：弘前大学総務部総務課（秘書室） 内線3004

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第39号」では、授業や課外活動に真剣に取り組む学生、グループの活動の紹介する「今、学生は！」のコーナーにおいて、本学のサークル「H・O・T Managers」が紹介されています。ぜひご覧ください。

H・O・T Managers掲載「国立大学第39号」

<http://www.janu.jp/report/koho/39gou.html>

最新号「国立大学第41号」

<http://www.janu.jp/report/koho/41gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第36号・第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail：jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX：39-3498 内線：3029